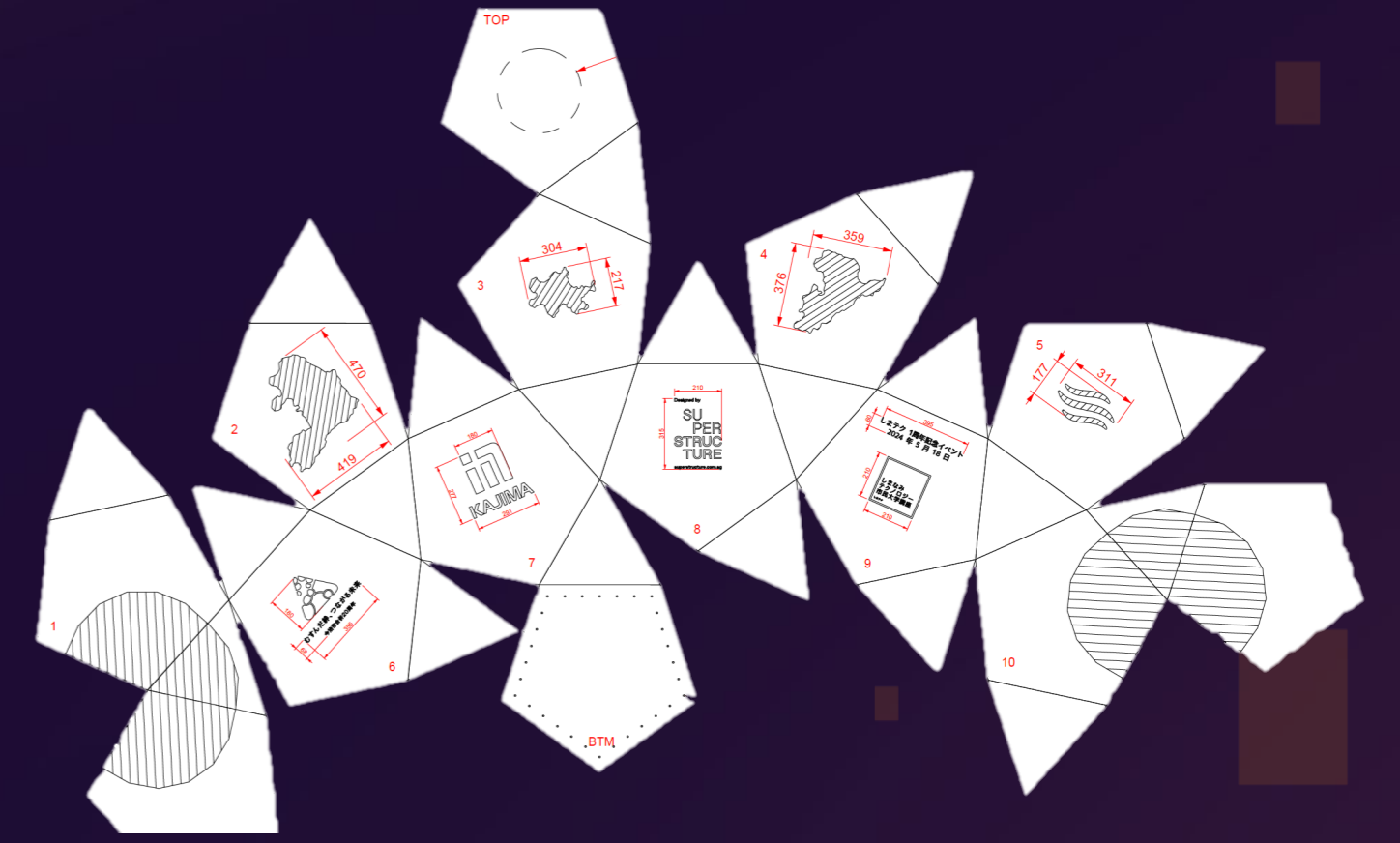
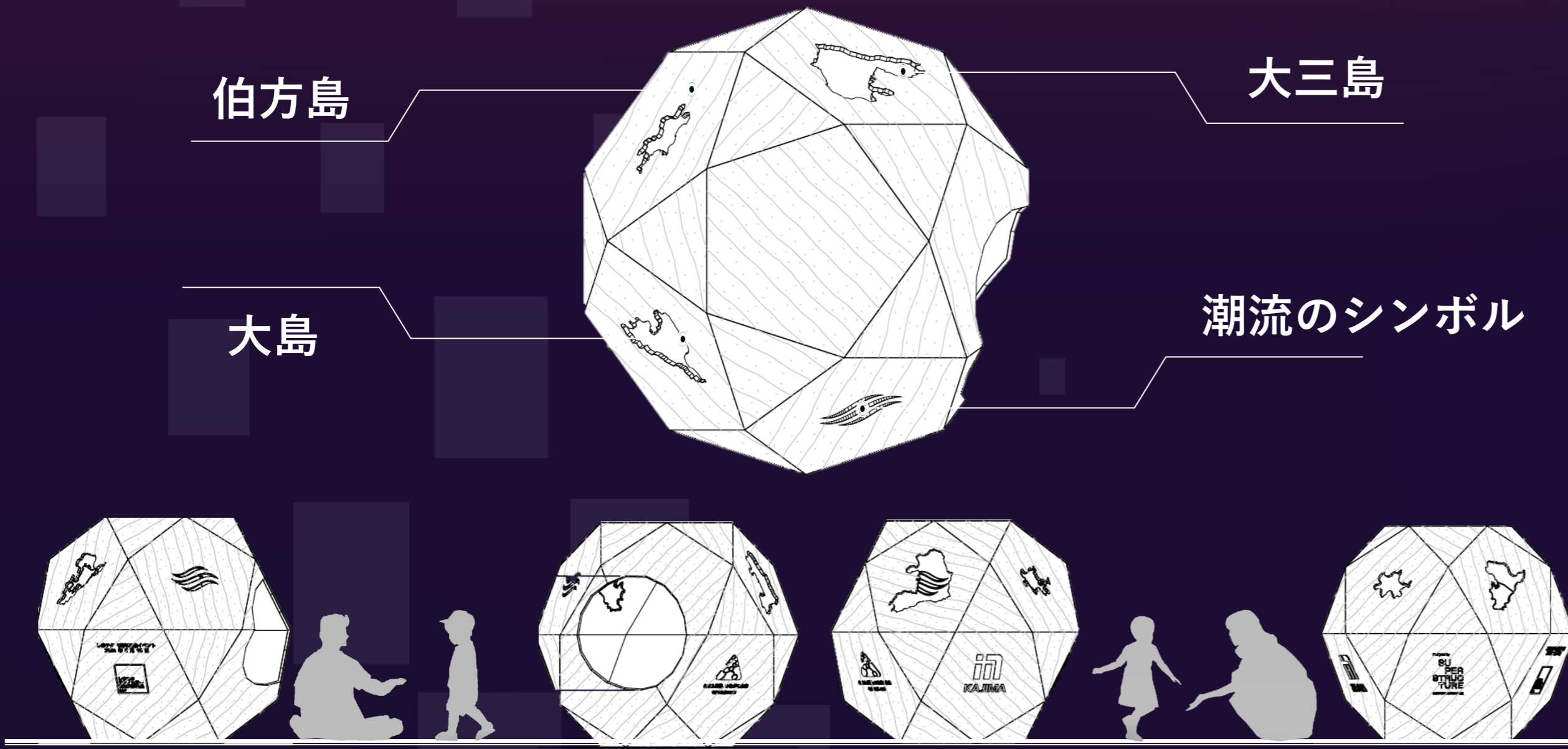


「しまなみともしびボール」の技術

設計

大三島、大島、伯方島の3島を照らすともしびをボールの形で表現



12個の五角形、20個の三角形のパーツを組み合わせて立体となるボールを形成

制作

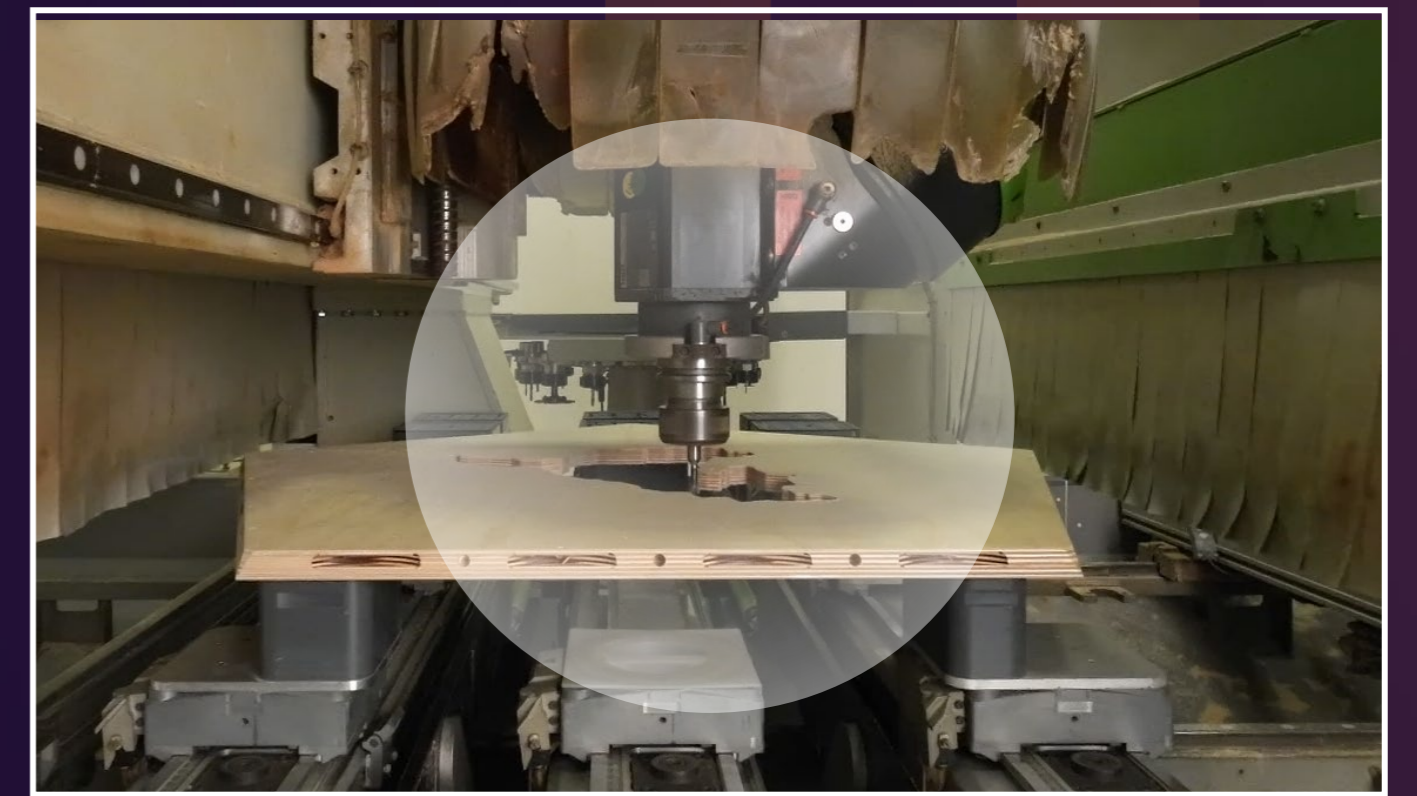
設計したデジタルデータを機械に入力し、自動でカット・穴あけを行う



1枚合板を機械に固定し、回転する丸い形ののこぎりで、小口が斜めになるようにし、五角形を切り出す



五角形のパネルにドリルカッターを利用して島の形を抜き取る



組立

五角形と三角形の2種類を組み合わせて、ドライバーのみで簡単に立体ボールを作る

連結金具



三角形と五角形で基本パーツを作成



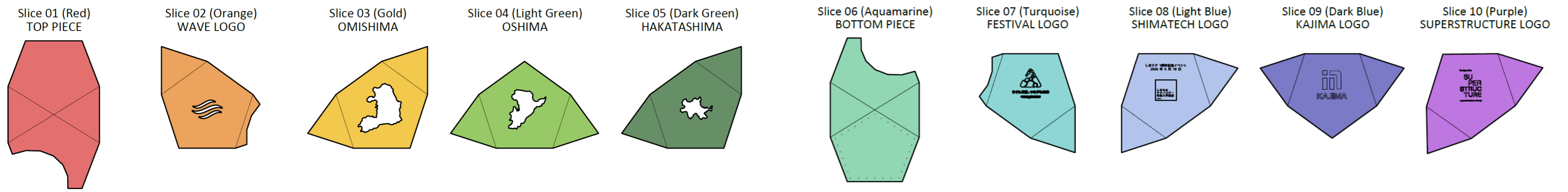
基本パーツを順番につなぎとめる



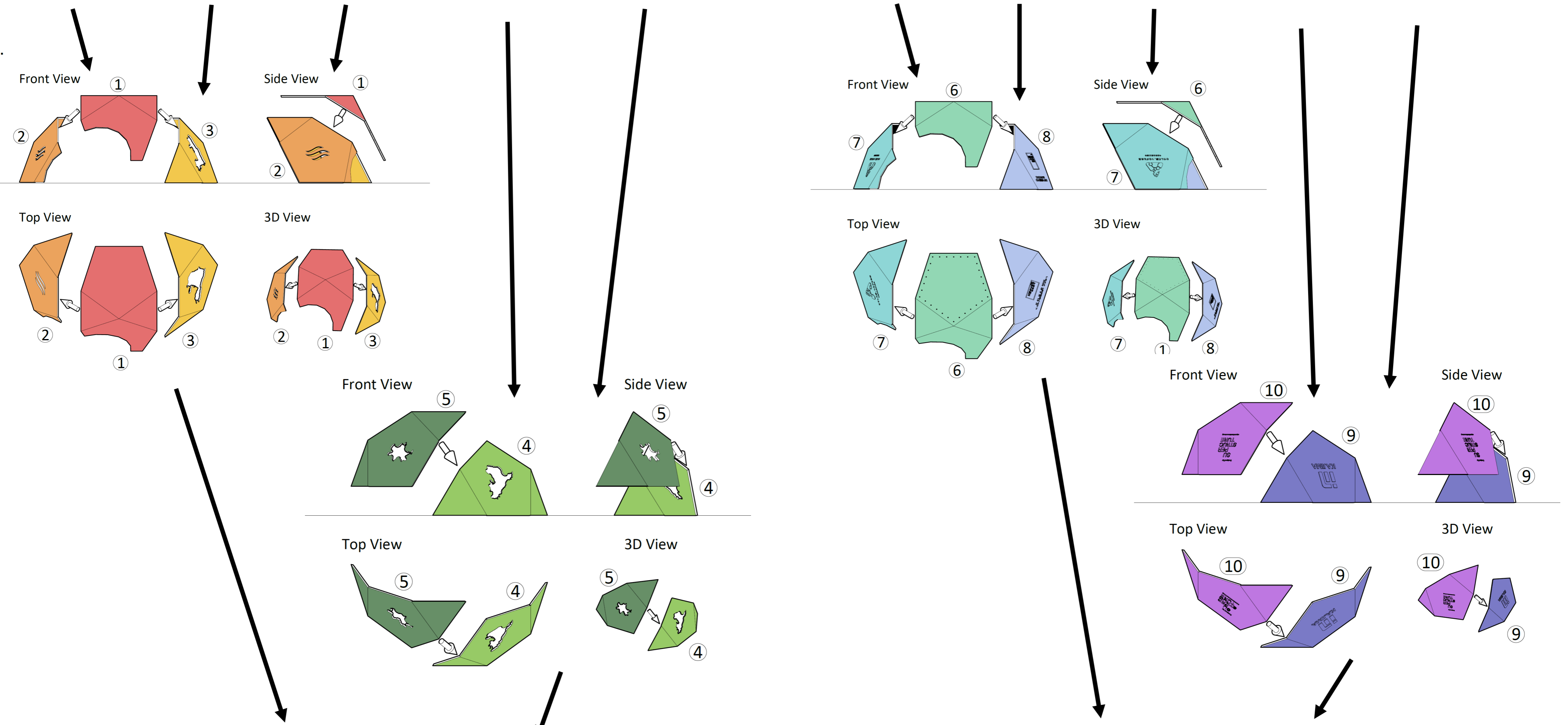
最終立体形を完成

「しまなみともしびボール」の組み立て手順

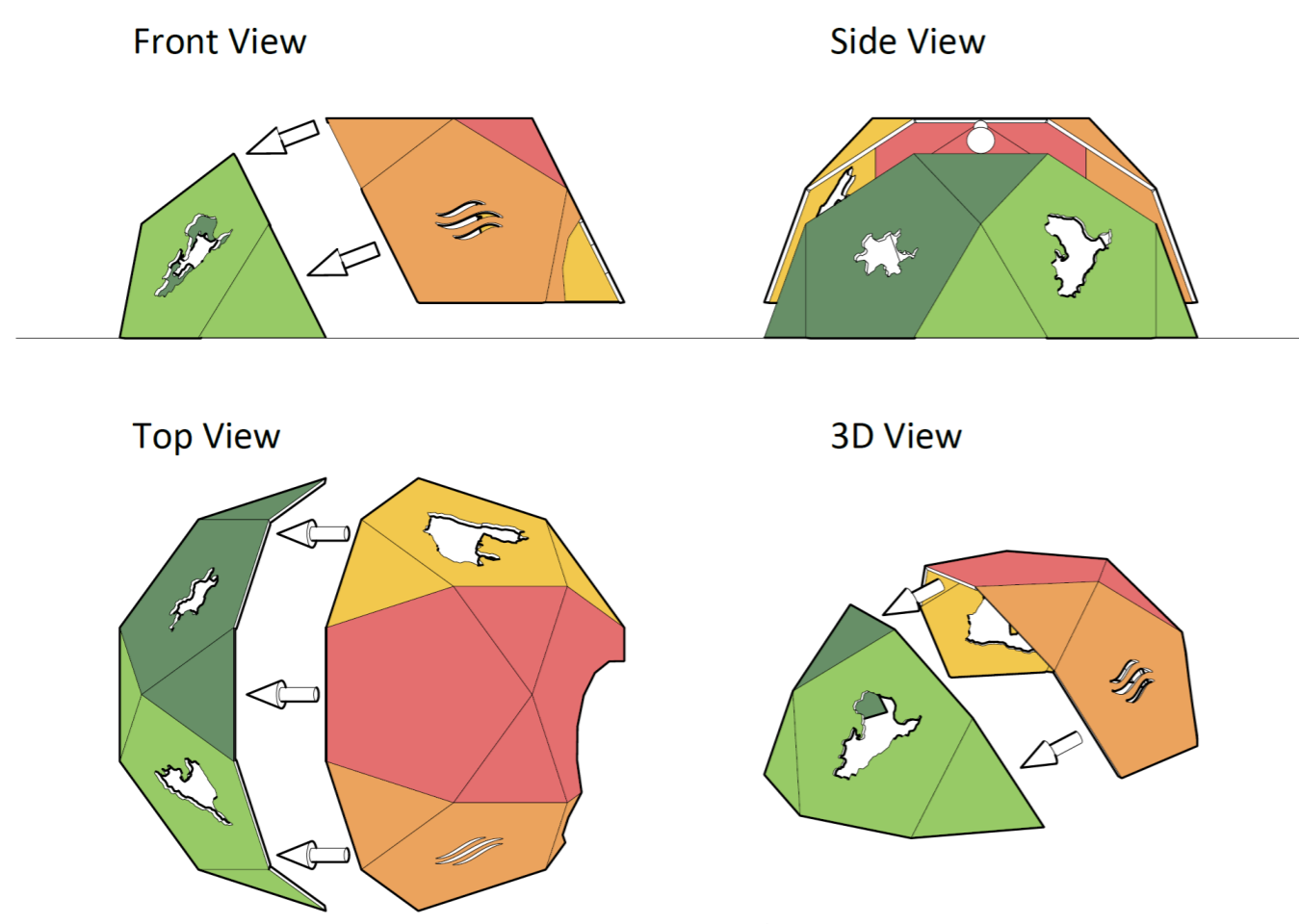
手順① 三角形と五角形を合わせて10個の基本パーツを作成



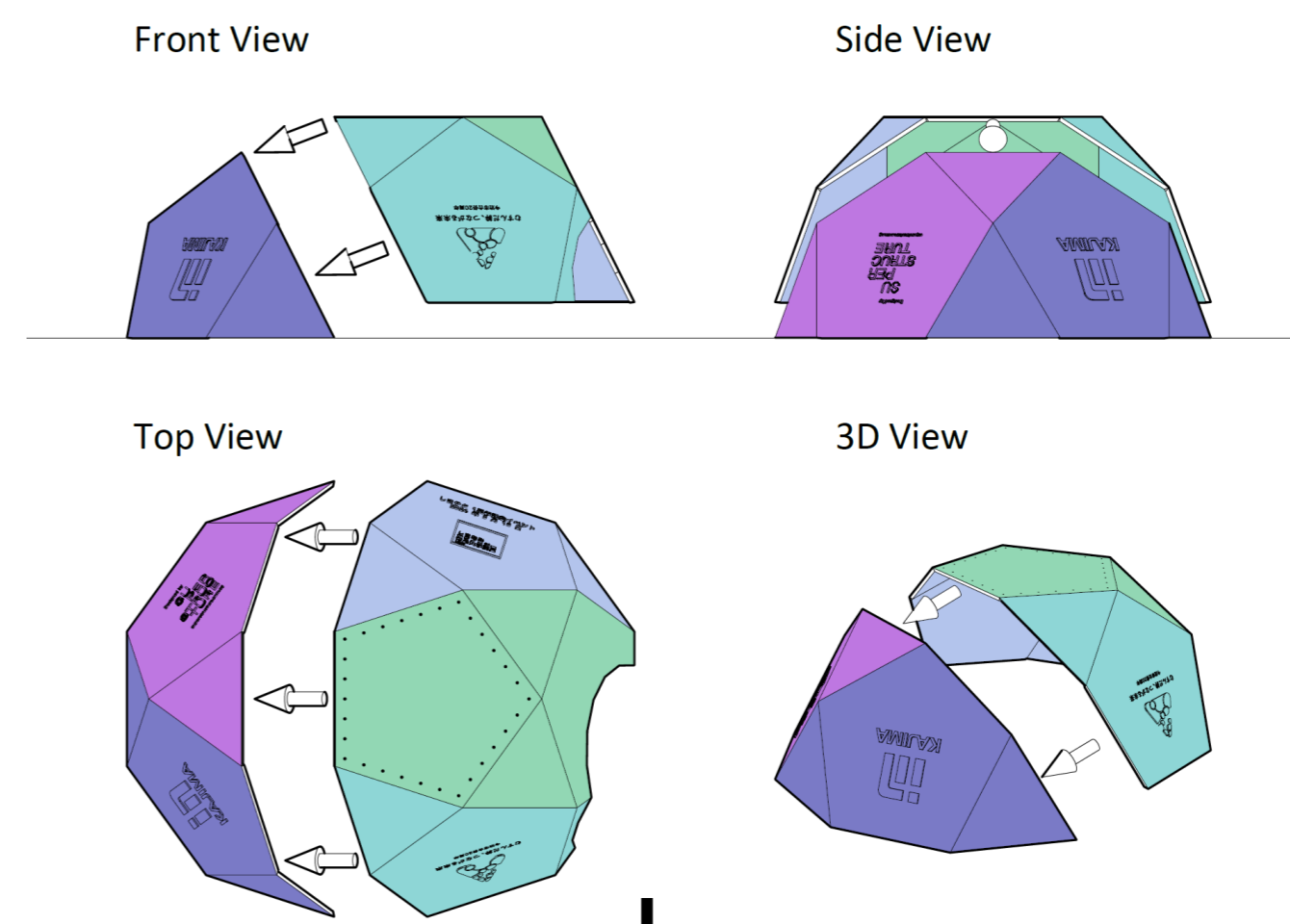
手順② 基本パーツを繋げる



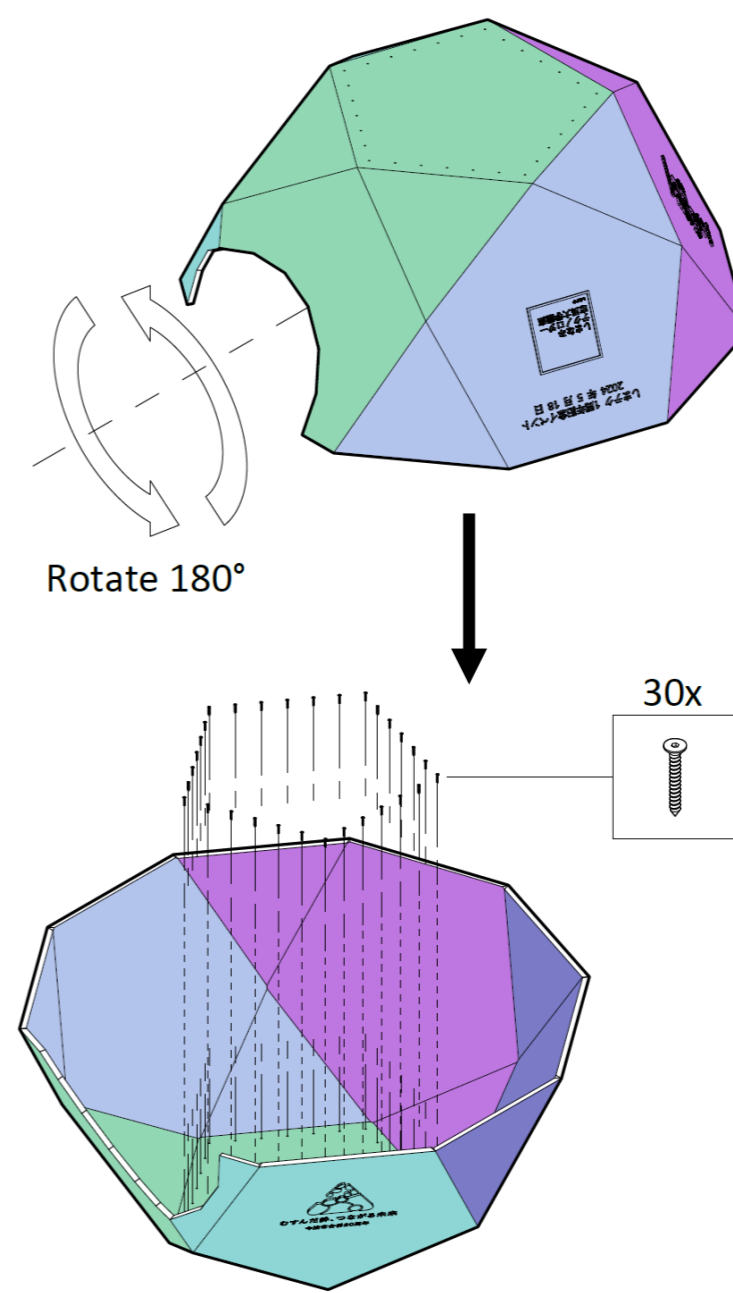
手順③ 上部の半球を作る



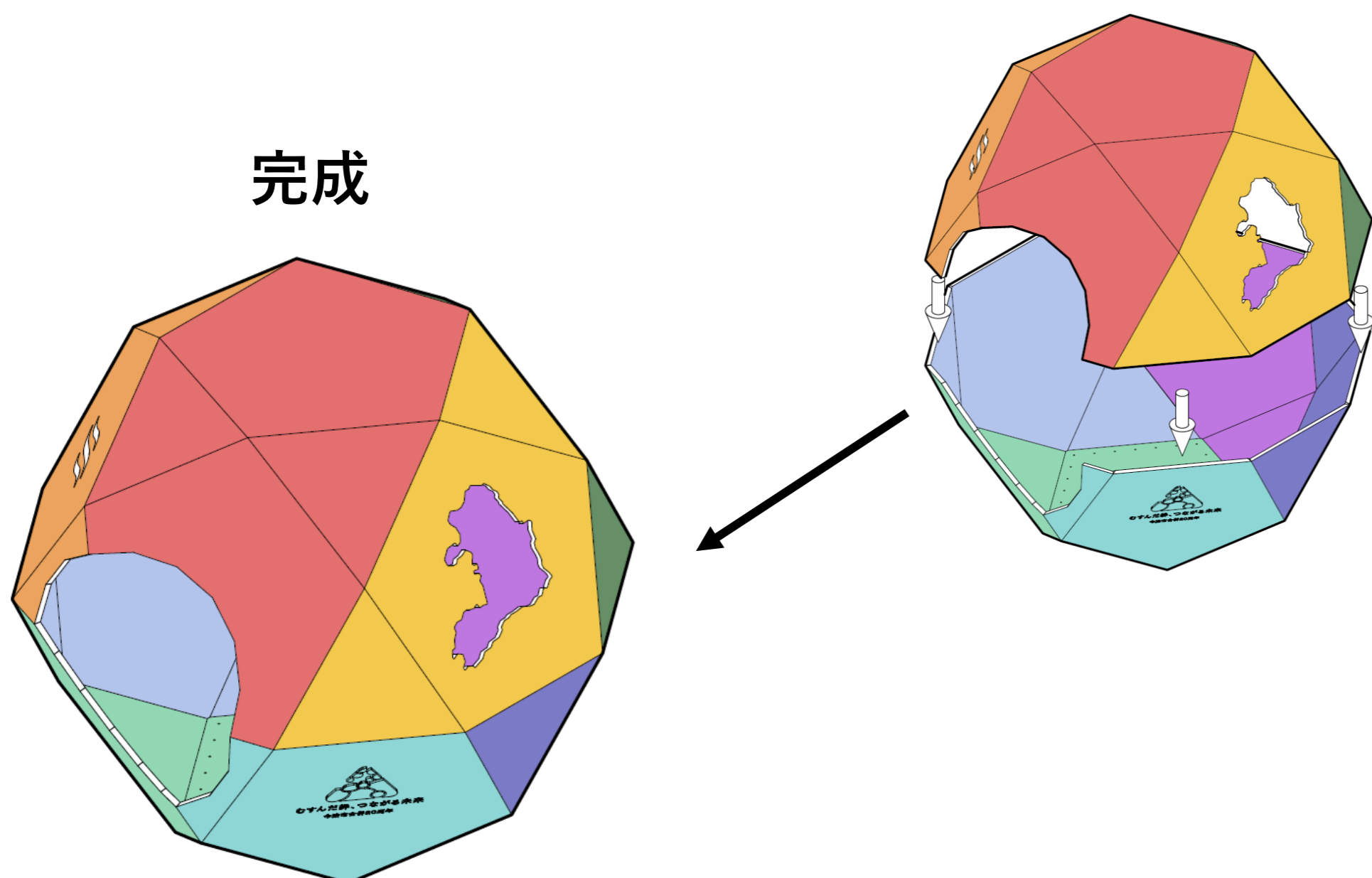
手順④ 下部の半球を作る



手順⑤ 下部の半球を反転させ、ビスでコンパネに接合する



手順⑥ 下部の半球に上部の半球を取り付ける



完成